

黒川真頼 彰 （号） 國學者。文政十一年十一月十一日（百上野國生れ、明治
 二十九年八月）二十九日歿（一八二九—一九〇六）。舊姓金子、幼名嘉吉、通稱
 寛長。號荻齋。黒川春村の學び、師の歿後黒川家を嗣ぐ。明治二年大
 學少助教、二十一年宮内省御歌所寄人、二十六年帝國大學教授。可古
 華類苑』などの編纂に従事。『黒川真頼全集』全六卷（明治四十二年
 一四十二年刊）がある。

著書『玉乃緒變格辨』（啓發、二田葆光傳述、明治十六年十一月）二頁
 出版所・二田葆光出版、金花堂書店 青黎閣賣弘）、『詞乃策打聽』（口述、鈴木
 弘恭編、明治二十二年八月）千八百十八頁、青山堂書店 青山堂書店發賣）、『百
 本史學新説』（合著、廣池千九郎監輯、明治二十五年十一月）二百史
 學普及雜誌社）、『近古史要』全三冊（編、矢野文雄補修、明治二十
 八年）二月）百八日本圖書株式會社）、ヤンデルソン著・末松謙澄譯并
 増補『日本美術全書沿革門』（校、明治二十九年七月）二百八尾書
 店）、鈴木弘恭著『國文初學文がたり』（小中村清臣 田中頼庸共批評、四版・明治
 三十四年五月十五日秀英舎）、『寶齋御茶圖』（横山由清共編、改訂
 三版・明治三十六年六月十日松成堂）等。

